

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会（資料配付）
2. 国土交通記者会（資料配布）
3. 国土交通省建設専門紙記者会（資料配布）

日時：令和8年9月24日 14時同時配付



令和8年9月24日

国立研究開発法人土木研究所

「橋をまもり、未来へつなぐ ～橋の管理と技術開発の現場が協働して描くサステナブル戦略～」

をテーマに

第18回CAESAR講演会を開催します

今回の講演会では、道路管理の最前線と技術開発の現場が協働し、持続可能なインフラ維持管理のあり方を探ります。100年の歴史を持つ「永代橋」の長寿の秘密、将来を見据えた「バックキャスト」による市町村のメンテナンス戦略、実践的かつ未来志向の知見を共有する講演およびパネルディスカッションを予定しています。

日 時：令和8年10月22日（水）13時00分～17時00分

場 所：一橋講堂（千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センタービル内）

※WEB配信によるリアルタイム視聴も可能です。

概 要：別添チラシをご覧ください

そ の 他：特設ホームページは次のとおり

<https://www.pwri.go.jp/jpn/about/pr/event/2026/1022/index.html>

※CAESARとは、土木研究所 構造物メンテナンス研究センター”Center for Advanced Engineering Structural Assessment and Research”の頭文字による略称で、道路橋の安全管理のための構造技術に関わる総合研究機関として平成20年4月に設立。

※CAESAR講演会とは、道路構造物の維持管理や防災に関する技術動向について情報発信を行うこと、また技術者の交流の場を提供することを目的として、ほぼ毎年開催しており今回で18回目です。

問い合わせ先

国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター

上席研究員 にし だ ひで あき
 西 田 秀 明

電話番号 029-879-6773

第18回 CAESAR講演会

橋をまもり、未来へつなぐ ～橋の管理と技術開発の現場が協働して描くサステナブル戦略～



第18回CAESAR講演会
特設ページはこちら →



令和8年

10月22日(木) 13:00～17:00

参加費
無料

会場 **一橋講堂**

千代田区一ツ橋2-1-2学術総合センタービル2F

WEB **リアルタイム配信**

申込方法

CAESARホームページ（特設ページ）からお申込みいただけます。
<http://www.pwri.go.jp/caesar/index-j.html>

CPD（土木学会）

本講演会は土木学会のCPDプログラム認定に向け申請中です。会場もしくはリアルタイム配信で受講された方が対象です。

プログラム

13:00～13:05	開 会 挨 拶	CAESAR センター長	藪 雅行
13:05～13:55	基 調 講 演	永代橋100歳 美しさと長寿の秘密	東京都道路整備保全公社道路部 多摩橋梁担当課長 紅林 章央
13:55～14:35	講 演	バックキャストの橋梁メンテナンス ～市町村が「直せる状態」を将来から逆算する～	玉名市建設部土木課 課長補佐 木下 義昭
14:35～15:10	講 演	道路管理者等と協働したCAESARの取り組み	CAESAR 上席研究員 松實 崇博
15:10～15:25	質 疑 応 答		
15:25～15:40	〈 休 憩 〉		
橋の管理と技術開発の現場が協働して描くサステナブル戦略			
15:40～16:35	パネルディスカッション	モデレーター	CAESAR グループ長 石田 雅博
		パネリスト (50音順)	玉名市建設部土木課 課長補佐 木下 義昭
			東京都建設局道路管理部 橋梁構造専門課長 古賀 善久
			富山市建設部道路構造保全対策課 課長 高木 勝人
16:35～16:50	質 疑 応 答		
16:50～17:00	閉 会 挨 拶	土木研究所 理事長	藤田 光一 (敬称略)